

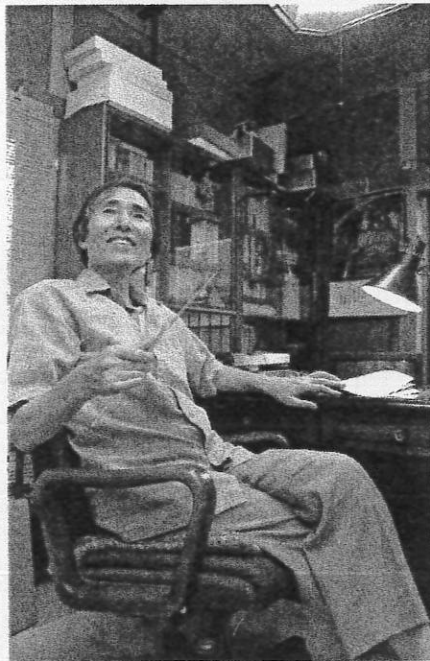
分室特別展



練馬区独立70周年記念事業

「生誕90年記念 藤沢周平と練馬」展

平成30年2月10日(土)～4月1日(日)



大泉学園町の自宅書斎にて

写真提供 文藝春秋

分室の、今年度最後の特別展は、書籍で、映画で、多くの方に親しまれている時代小説作家・藤沢周平をご紹介する展覧会です。

「蟬しぐれ」「たそがれ清兵衛」「山桜」「橋ものがたり」など、市井の人々や武士など、無名の人々の心情を細やかにすくいあげる視線で綴られた作品は、時代小説という枠を超えて、現代の私たちの心をとらえ続けています。

藤沢は、昭和二年、山形県鶴岡市生まれ。中学校教師となりますが、肺結核が発見され、東京都東村山市の病院に移り、昭和三十二年退院後は練馬区貫井に住み、約六年間を練馬区で業界新聞社のサラリーマンとして過ごします。その後、清瀬市、東久留米市に移ります。

昭和四十六年、「溟い海」により第六十九回オール讀物新人賞を受賞。

昭和四十八年、45歳のとき「暗殺の年輪」により第六十九回直木賞を受賞。

昭和五十一年に練馬区大泉学園町に転居、平成九年になくなるまで約二十年間をここで過ごし、過ごしました。



愛用の麦わら帽子とサングラス

藤沢周平®

また「白き瓶」により第二十回吉川英治文学賞、「市塵」により第四十回芸術選奨文部大臣賞を受賞のほか、菊池寛賞、朝日賞など受賞多数。平成七年、紫綬褒章を受章。

展覧会では、愛用品や当時の暮らしぶりを偲ばせる写真資料など、藤沢と練馬区とのつながりをご紹介します。

なお、石神井公園ふるさと文化館では、同じ会期で、全国巡回展の最期を飾る「生誕90年記念 藤沢周平展」を開催します。

自身の病気や家族の死などの経験から、著名作家となっても「普通が一番」をモットーとした藤沢周平。分室とふるさと文化館と2館併せて、藤沢周平の文学と、伝えたかったメッセージをご覧いただければ幸いです。

石神井公園ふるさと文化館では館と来館者をつなぐサポーターが活動しています。分室サポーターによるコラムです。

おおきな辛夷の木こぶし

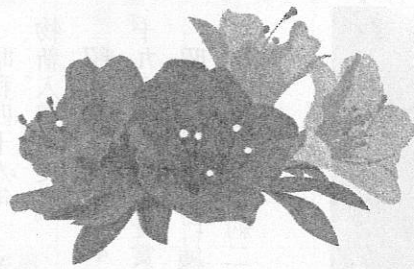
サポーター 赤迫齊雄

ずいぶん前のことだが、ある先輩に練馬区に住んでいると言ったから「石神井公園に大きな辛夷の木があるだろう」と聞かれた。

三宝寺池畔はもとより公園のあちこちで見かけるので「ありますよ」と軽く答えた。

「ふるさと文化館」のサポーターになって石神井公園を知るにつけ、改めて先輩の「大きな辛夷の木」の問いの意味が判った。

高浜虚子の「武蔵野探勝」に「大きな辛夷のある庭」の一章があり、昭和八年四月二日に虚子一行が吟行に訪れている。この場所は「第二豊田園」即ち今の「記念庭園」のあたりで池を擁した庭園があり、そこに大木の辛夷があったことが、富安風生の当日の記事



から判る。「咲きそめし辛夷の下にみなよれり」池内たけし、「二本の辛夷の花のつぎきたる」虚子。この先輩は俳句を嗜む人だった。

年経て「大きな辛夷の木」の今は何代目かで、早春には清楚な花が楽しめる。ちなみに「辛夷」は練馬区の木。花はツツジ。

当室オーディオルーム

五味オーディオ通信♪

アンプの話 その2

故五味康祐氏の遺されたオーディオ機器のアンプの話です。

五味さんのオーディオ機器のなかでもっとも象徴的な機器は、スピーサー・システム、英国タンノイ社の「GRF オートグラフ」と言えるのではないのでしょうか。

レコードコンサートの参加者でも、「五味さんのオートグラフの音を聴きたくて来ました。」という五味さんのファンが多くいらっしゃいます。

しかし、スピーカー・システムだけでは音は出ません。音を出すにはレコードやCDなどから音声信号をピックアップするレコード・プレーヤー、CDプレーヤーなどと、そのピックアップした信号を増幅しスピーカーが働けるようにするアンプが必要です。現在、五味さんのオーディオ・システムのアンプは、プリアンプ(コントロール・アンプとも言います。)が、米国マッキントッシュ社のC22、メインアンプ(パワーアンプ)が同じくマッキントッシュ社のMC275というアンプの組み合わせです。

いずれも1960年代の名機です。約50年が経過していますが、いまだに良い音で活躍してくれています。ただ、真空管式のアンプのため、真空管の寿命には勝てません。一定期間使用すると真空管が駄目になり、交換しなければなりません。真空管は70年代頃までは国内の電気メーカーでも生産していましたが、トランジスターが開発され性能が向上するとともに、生産されなくなってしまいました。しかし、ヨーロッパなどでは今でも真空管は生産されており、真空管ならではの音の良さから、現在も国内外で真空管式のアンプは多く生産されています。

先日、メインアンプの真空管の1本が駄目になりましたが、マッキントッシュ社の修理などのサービスを担当する事業者に依頼して、アンプ全体のチェックと真空管の交換をしていただきました。戻ってきたアンプもこれまでと同様、良い音で音楽を奏でてくれます。

五味康祐オーディオ展示室では、毎週火曜日と木曜日に、音を出してあげることによるメンテナンスを行っています。LPレコードやCDで音楽をかけています。どなたでも自由に入室ができますので、一度お聴きになっていただければと思います。

次回・展覧会

石神井公園ふるさと文化館分室特別展

『宮沢賢治―友情のかたち』

平成30年4月14日(土)～7月1日(日)

詩人・童話作家の宮沢賢治の「友情」に焦点をあてた展覧会です。

農林高等学校時代の同人誌「アザリア」の親友、そして、大きく深い交友を持ちながらついに一度も会うことなかった、詩人・草野心平とのつながり。練馬区に暮らした賢治研究家などの業績もご紹介しながら、尊い友情を支えられた賢治の世界をご覧くださいませ。

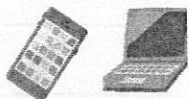
今月の作品

『かいじゅうたちのいるところ』

練馬区ゆかりの児童文学者・神宮輝夫(1932年～)が訳を手がけるロングセラー作品。アメリカの絵本作家・モーリス・センダックによる本作は、1975年に発売されて以来、今でも多くの子どもたちに読まれる名作です。主人公のいたずらっこ・マックスがたどりついた、「かいじゅうたちのいるところ」。マックスと迫力あるかいじゅうとの楽しい時間が、味わいのある短文から鮮やかに描かれています。言葉も絵も楽しめ、そして声に出して読んでみたくなる1冊です。



モーリス・センダック作
神宮輝夫訳 富山房 1975年



SNSのご案内



石神井公園ふるさと文化館・分室ではfacebook・twitter・LINE・HPで、展覧会や館内イベントのご案内をしています!気になるイベントをチェックして是非遊びに来てください!

おすすめ情報がいっぱい!
QRコードもしくはURLから
見られるよ!
職員一同、ご来場を
心よりお待ちしております!



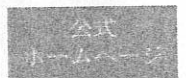
<https://www.facebook.com/furusato.bunka?ref=hl>



https://twitter.com/furusato_nerima



アカウント
@furusato_nerima



<http://www.neribun.or.jp/furusato.html>

【発行・お問い合わせ】

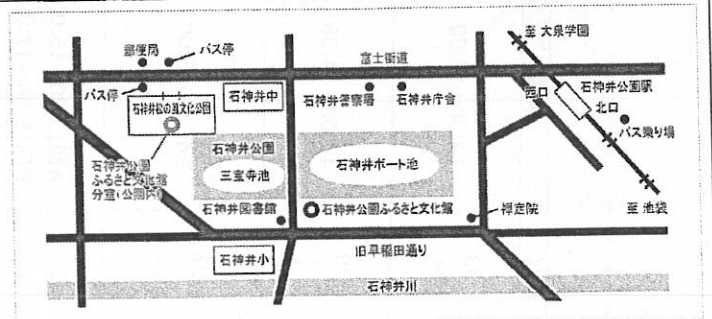
石神井公園ふるさと文化館分室(公益財団法人練馬区文化振興協会) ☎03-5372-2572/Fax050-3352-2983
〒177-0045 練馬区石神井台1-33-44 石神井松の風文化公園管理棟内
休室日: 毎週月曜日(月曜が祝休日の場合は翌平日)、年末年始、臨時休室日

【アクセス】

最寄駅: 石神井公園駅

西武池袋線(東京メトロ有楽町線、副都心線直通あり)

- ・石神井公園駅西口から徒歩約15分
- ・石神井公園駅北口から西武バス「吉祥寺駅」行き乗車、「石神井郵便局」下車約1分





練馬区立図書館

1月、2月 イベント情報

日付	時間	イベント名・講師等	場所	対象・定員	費用	申込
1/13 (土)	14:00~15:30	作家の手紙展 講演会「12年間のパリ暮らしとコミちゃんの思い出」 渡仏中の思い出や、義弟の作家・田中小実昌についてお話いただきます。 講師：野見山晴治 (のみやまぎょうじ) (画家)	石神井松の風文化公園管理棟内 多目的室	中学生以上・ 100名	無料	申込終了
1/20 (土)	14:00~14:30	作家の手紙展 展示解説 担当学芸員による分室企画展の解説です。 解説：当室学芸員	石神井公園ふるさと文化館 分室	どなたでも・ なし	無料	なし
1/21 (日)	14:00~15:00	文化講演会 - 池袋モンパルナスと練馬アトリエ村 戦前～戦後、池袋から練馬にかけて若い美術家が多く住んだ時代と芸術について、 お話を伺います。 講師：本田晴彦 (豊島区アトリエ村資料室 代表)	石神井松の風文化公園管理棟内 多目的室	中学生以上・ 100名	無料	1/5(金) べ切 ★ 1
1/27 (土)	A 回13:30~15:00 B 回15:30~17:00	レコードコンサート 五味康祐遺品のオーディオによるコンサートです。 解説：西川和男 (日本オーディオ協会諮問委員) テーマ：LPレコード 豆知識	石神井公園ふるさと文化館 分室	中学生以上・ 各回20名	500円 当日払い	1/13(土) べ切 ★ 2
2/11 (日・祝)	12:00~13:15	蓄音器コンサート 当館収蔵品の蓄音器によるSPレコードコンサートです。 SP盤で歌謡曲や戦後のポップス、クラシックの名曲を！	石神井松の風文化公園管理棟内 多目的室	どなたでも・ 100名	無料	なし
2/12 (月・休)	14:00~15:00	絵本とあそび会 練馬区立南田中図書館員による楽しいおはなし会です。 読み手：練馬区立南田中図書館司書	石神井松の風文化公園管理棟内 和室	幼児～小学生・ 30名	無料	なし
2/17 (土)	14:00~15:30	講座「和」を学ぶシリーズ第5回 「親子いけばな」 講師：田中江月 (練馬区華道茶道連盟理事長)	石神井公園ふるさと文化館 分室	小学生～中学生を 含む親子15組 (1組3名まで)	1組700円 当日払い	2/1(木) べ切 ★ 3
2/23(金)・ 3/4(日)	2/23：13:30~16:00 3/4：10:00~12:30	「藤沢周平と練馬」展 藤沢周平の大泉を歩くーまちあるきイベントー 2/10(土)より開催 分室特別展開連。 藤沢周平が日常歩いた散歩道をたどるまちあるきイベントです。	●行程● 【集合】大泉図書館→ 藤沢周平の散歩道を歩く→ 【解散】大泉図書館	中学生以上・ 各回30名	100円 保険料等	1/30(火) べ切 ★ 4
2/24 (土)	A 回13:30~15:00 B 回15:30~17:00	レコードコンサート 五味康祐遺品のオーディオによるコンサートです。 解説：福田弥 (慶応義塾大学 准教授/武蔵野音楽大学 講師)	石神井公園ふるさと文化館 分室	中学生以上・ 各回20名	500円 当日払い	2/10(土) べ切 ★ 5

★の申込方法については石神井公園ふるさと文化センターPをご覧ください。
○希望日・本曜日、2階五味康祐花オーディオ展示室にて着出しメンテナンスマンションにてご試聴いただけます。